



最低賃金制度撤廃、そしてやはり、解雇規制撤廃

最低賃金制度は経営者が雇用を増やすのを阻害する規制で撤廃すべき。これが橋下徹氏の持論だ。

これは経営学的には正しい？が「言う事を聞かない、売り上げ（点数）が少ない従業員」がいたらどうなるか？

売り上げに乗じて報酬を下げ、更には一時金で解雇、新しい雇用が生まれる。これが産業競争力会議で提案された解雇規制撤廃であり、日本の（自民・維新が進める）将来像である。

説く事をしない社会へ

今、暴力を振るう事は「指導力の無さ」と云われている。

相手に言う事を聞かせるためには暴力でなく「説く事」が正しいとも云う。

しかし、産業競争力会議の示す日本では「言う事を聞く者」だけが選別され経営者は「説く事」をする前に「減給」や「解雇」と云う「暴力」の行使を認められる。これは叩かれるより実に痛い。

「説く事」は労力がかかる。しかし、この労力を放棄する国は解決手段を「戦争」に頼る。とても賛同できない。

維新から出れば

「あなたなら惜敗率で比例当選していた」と言われたが、考え（信念）を曲げ、自分の栄達や損得勘定で政治がなされるから、日本はおかしくなったのではないか。

お国替えが公認要件だった日本維新の会

私はかつて、楠田幹人氏（楠田大蔵前代議士の実父・元筑紫野市長）から「君にいい話がある」と筑紫野市議を辞め、福岡七区民主党公認候補への転出の話を受けた。

楠田代議士（当時）からは「近くに空白区があれば」と七区転出と市議辞職を勧められた。

その後、福岡二区が空白区に。市議を辞し転居する。その途端「除籍」処分。はしごを外されたのである。民主党には振り回された。

もう「落下傘」はいい。小学校で読んだ田中正造のように郷土密着、育てて頂いた福岡五区で闘いたかった。

損得勘定（儲け話）がすべて高学歴の若い世代が不労所得に走る今の日本

日本の将来を担うのは子ども達だ。

その子ども達は大人や社会、「政治」を見て育つ。

今の「政治」は、当選するには誰につくか、どの党に所属するかで決まる。政治家で信念、自力を持つ者は少ない。

自力のない指導者を戴く国家はコネが幅を利かせ、不労所得が横行し、人間は育たない。更に、自由化と云う無策で富の一層の集中と排除が進むだろう。

追記 私を暖かく支援下さいました皆様、本当にありがとうございます。今後も地道に活動を続けてまいります。引き続きご支援戴ければ幸いです。感謝

参加者の声 (前回 2/26 の本質は)

社会福祉法人の内部留保について、県情報公開の生々しい資料にびっくり。これで消費税の増税？無知の怖さと選挙の大切さを知りました。

〈筑紫野市在住 20 代自営〉

浜武しんいちの略歴

昭和 40 年 10 月 23 日・B 型

東京都大田区出身

日佐小→山口小(昭 49)→二日市中→東福岡高卒

21 才●工業デザイナー契約

21 才●久留米大学法学部法律学科入学(法哲学)

26 才●広告デザイン番組制作業開始

27 才●久留米大学卒業・政界へ

27 才●理数専門塾開講

29 才●筑紫野市議選次々点(626 票)

33 才●筑紫野市議選当選(1200 票)

37 才●筑紫野市議選二選(1581 票)

38 才●ラジオパーソナリティ兼プロデューサー

39 才●衆議院議員補選落選(2857 票)

41 才●筑紫野市議選三選(1328 票)

45 才●筑紫野市長選落選(3764 票)

45 才●福岡県議選落選(5422 票)

47 才●第 46 回衆議院選挙落選(11213 票)

47 才●現在に至る

(筑紫野市在住)

家族●妻・弘子(旧姓平山)

見抜こう



本質

はまたけはばたけ会
福岡五区 (筑紫野市・太宰府市・大野城市・春日市・那珂川町・筑前町・東峰村・朝倉市) を
拠点にする政治団体です
住所●筑紫野市針摺北5番25号
電話●080-5262-5488
FAX ●092-919-2300
mail ●fcs9981@yahoo.co.jp



(今回の本質は) TPP 交渉現場最前線を知る
山田勝彦氏(山田正彦元農水大臣事務所)をお迎えし
「日本はこうなる」マスコミも語らない
TPP のここだけの話を頂きます

YouTube 浜武しんいち報告会

はまたけはばたけ
チャンネル開局

とき 4/16 (火) 19:30~

ところ 針摺東公民館

ゆめタウン筑紫野店駐車場北側

お車でお越しの方は公民館駐車場を兼ねたゆめタウン駐車場が使えます